

らいふまっぷ

発行者／中標津町教育委員会 生涯学習課

〒086-1197 中標津町丸山2丁目22番地

TEL 0153-73-3111(内線276) FAX 0153-72-7757

2008

9

vol.125

友好自治体交流会

— とても暑い川崎でした —

8月4日(月)から7日(木)まで、川崎市の友好都市である長野県富士見町と中標津町が川崎市に集まり「友好自治体交流会」が開催されました。

今年で16回目となるこの交流会は、中標津町と川崎市が友好都市協定を結んだ翌年から開催されており、児童生徒がお互いの地域の文化や産業を理解し、友好を深めるための事業として実施されています。

今年も町内から参加者(小学5～6年生)を公募したところ、16名の応募があり、抽選で選ばれた男女10名が参加しました。

今年の交流会の大きなテーマは「産業」で、各地域の産業の違いなどを班ごとに分かれて、お互いに発表し合いながら学習しました。

川崎市内の見学では、JFEスチール(株)で鋼の板が1200℃以上に加熱され薄く圧延されていく光景や、製品がつくり出される様子を見学し、また、味の素工場では、工場見学や、「味の素」や「ほんだし」を使った味覚体験教室に参加するなど、見るだけでなく参加・体験しながら学習してきました。

また、子どもたちが一番楽しみにしていた「よみうりランド」では、沢山の絶叫マシーンに乗り、食事忘れて夢中になって目を輝かせている姿が印象的でした。

参加した子どもたちは、30℃を超える猛暑の中、飛行機、バス、電車乗り継ぎながらの移動にも疲れを見せず、毎晩遅くまで、他のまちの子どもたちと楽しいひと時を過ごすとともに、お互いの住所を交換し合うなど活発に交流し、夏休みの良い思い出となったようです。

参加した児童の感想

友好自治体交流会では、JFEスチール・味の素工場の見学、よみうりランドの自由時間、そして、川崎市と富士見町との交流、楽しい事がいっぱいありました。中標津は緑がたくさんあるのに、川崎はたくさんの建物、大きなビルばかりあってびっくりしました。

この4日間は初めての事ばかりでした。たくさんの交流で



友達もできて、川崎の産業も学べたし、中標津の産業も学んで、暑くて移動は大変だったけどあっという間でしたが、本当に楽しかったです。参加できて本当に良かったです。

(丸山小学校6年

保科郁実)

私は、友好自治体交流会で川崎市に行きました。2日目の工場見学では、「JFEスチール」「味の素」へ行きました。「JFEスチール」では、厚い板がうすくなって何十mの長さになりました。「味の素」では、味がうすいお味噌汁が味の素を入れると、おいしくなりました。夜は、他の地方の人達とたくさん遊べたし、友達を作れたのでうれしかったです。

(計根別小学校6年 柳 綾)

ぼくは、先日8月4日から7日までの間、川崎市に行ってきました。1日目は飛行機やバス、電車、タクシーで川崎市青少年の家につきました。川崎市は暑かったので移動だけでした。青少年の家では川崎市、長野県富士見町のみんなと仲良くなれました。2日目は味の素工場やJFEスチール工場など見学してとても勉強になりました。3日目はよみうりランドで一日中楽しく遊べました。でも、その後、川崎市と富士見町のみんなと別れの時でした。せっかく仲良くなれたのに悲しいと思いました。最終日は、川崎から中標津に帰るのが残念でした。

中標津では見られない工場の機械や中標津以外の方々も短期間だったけどふれあう事ができました。来年もいってみたいです。

(中標津東小学校5年

大門汰一)



ほっとメール ～子育て総合支援センターから～

人はみんな反抗期なるものを通り抜けて、大人になります。幼児期にもありますよね。一人ではできないからと手を貸してあげると、「いやだ。いやだ」ばかりで何でも自分でやりたがる時期が。それは、自我の芽生えの始まりです。言葉という文化を持ち、自分の意思を言葉にして伝え始める、そして行動範囲も広がり、いろいろなものや出来事に興味を持ち、何でも自分でやりたいと思うようになる・・・実はこれは、お子さんが確実に成長している証でもあります。親は、大変な時期でもあります。でも、その頃の反抗期はまだまだ笑っていられるような可愛い反抗です。

そうやって、子どもも親も、お互いにいろいろな葛藤を繰り返しながら、成長していくわけですが、子どもが第2次成長期を迎え、体に変化が訪れる思春期と呼ばれるこの時期、大きな反抗期はやってきます。もう、これは笑っていられる状況ではなくなります。思春期のお子さんを持つ親から、「何にでも反抗して、言うことを聞かない」「何を考えているのかよくわからない」と、よく聞きます。確かに思春期は、扱い方が本当に難しい年頃です。でも、話せば彼らは素直ですし、友人同士でいるときの屈託のない笑顔などは、反抗期という言葉から想像できないほど明るいです。

では、なぜ反抗期なのでしょう？実は、野生の動物たちの多くが、巣立ちを習性として生きていますが、人間も同じように独立や親離れを意識するのがこの時期だといわれています。体が大きくなり、自分の考えを持つことにより、子どもは支配されることを極端に嫌がります。そして自分の意見を聞いてほしい、認めてほしいと思う気持ちが強くなります。ですが、「ま

思春期と反抗期

だまだ子ども」と思う親は、意見も聞かずに押さえつけようとしてしまいます。それに対して、わかってほしいと子どもたちは反発するわけですが、反抗とは「言うことを聞かない、あるいは何を考えているかわからなかった支配する側からの言葉」であって、子どもたちにとっては反抗しているという意識ではないような感じも受けます。今だから、そんな思春期の頃もあったなぐらいの感覚ですが、自分自身も子どもと大人の狭間で揺れ動き、自分の居場所がわからなくて無性にイライラしたり、『誰もわかってくれない』と急に悲しくなったり、容姿のことが気になってみたり、当たるところがなく一番近い存在の親に感情を爆発させたり、日々葛藤していたような感情・・・思い出すと確かにありましたよね。

そして、今度は親の立場で思春期の子どもに立ち向かわなくてはならないわけです。寛大な心で、話を聞いて受け止めてあげようとしたら「関係ないから！」と肩透かしをくらって、しばらく放っておくと、今度は「あのねえ・・・」と甘えてくる。確かに思春期はやっかいな時期であるのは事実ですが、子どもが自立して巣立っていくためには、なくてはならない必要な通過点でもあります。親として大切なのは、思春期の気持ちを大人の感覚で決め付けしないで、聴いてあげること、認めてあげること。そして、手取り足取りの直接的指導方法から、出来るだけ手を出さない間接的な指導へと見守り方を切り替えていくことが必要になります。これが、本当に難しいことですが、やがて自立する子どもたちに対して、親も子離れを考えなくてはならない入り口が思春期なのかもしれません。

教育相談センターからのお知らせ

悩むより、一歩踏み出す勇気を!!

教育相談センターは子どもたちに関わるあらゆるご相談に応じます。主な活動内容は下記のとおりです。悩んでいること、困っていることなどがありましたら、ぜひご相談ください。

○相談業務

児童生徒本人、保護者などを対象に、電話や面談・メールなどにより専門相談員が応じます。

○適応指導教室「陽だまりルーム」

主に不登校の子どもたちを対象に、学校や家庭との連携のもと、子どもの生活習慣の形成・学習活動の支援・体験的な活動の促進・子どもとの教育相談・カウンセリングなどをおこないます。

場 所／中標津町東7条北3丁目3番地
(保健センターとなり)

活動時間／月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前9時～午後5時

連絡先／☎72-1717 FAX72-1707

※メールによる相談は、中標津ホームページ
<http://www.nakashibetsu.jp/> の「各課ホームページ」
⇒教育委員会⇒教育相談センターを開いて、そこから送信してください。

学校行事だより



(9月6日～10月5日)

～幼稚園の運動会～

○運動会

・幼稚園

中標津ひかり	9月14日(日)
中標津愛光	9月20日(土)
計根別・中標津第2ひかり	9月21日(日)

9月6日から10月5日までの主な学校行事をご紹介します。「学校行事だより」は随時掲載します。





学校・幼稚園
だより

えがお、かがやけ！

北海道中標津高等学校 「生と性について学ぶ」



～健康教育(生命尊重教育)・ 豊かな人間性を育む心の教育に関して～

近年の高校生の性に関する価値観やモラルの変化、男女交際の状況の変化に対応するため、本校では学年ごとに発達段階に応じた生と性の指導を実施しています。各学年の学習の概要は次のとおりです。

☆1学年：「思春期の“性”を考える講話～助産師からのメッセージ」

男女間の豊かな人間関係を築くことをねらいに、別海町母子健康センター・上杉恵利子助産師を講師に実施。誕生や中絶の場面をとおり、命の尊さや責任などについて考え、相手の立場や意思を尊重しながら性行動に対する意志決定することや伝えることの大切さを学んだ。

☆2学年：「思春期の“性”を考える講演会～性感染症とその予防」

性感染症への正しい理解と同時に、人格を尊重する態度や行動の育成をねらいに、町立中標津病院皮膚科・関口敦之医師を講師に実施。HIVやAIDSの状況や社会問題(感染拡大・差別や偏見)についても触れ、自己防衛能力や危機意識を高めることができた。

☆3学年：「ワークショップ形式のデートDV防止プログラム」

東京アウェア代表・山口のり子氏を講師に実施。親密な関係にある若者間のデートDVをとおり、対等で尊重し合う男女交際のあり方や自分の人生を自分で決め、切り拓いてゆく力をつけるために何が必要かを考える機会とすることができた。

生徒の感想としては「自分が生まれる前や生まれた後のことをよく考えることができました」(1年女子)、「自分の身体を守るのは自分自身だから、たくさんの正しい知識をしっかり身につけることが大事だと思った」(2年男子)、「自分も軽めのDVをしていたかもしれない。平等と尊重を大切にしていきたい」(3年男子)など、しっかりと受け止めている者がたくさんいました。

この活動をとおり、生徒の中に生命を大切にする気持ちがさらに強まり、自己の性行動について選択・判断する力が高まったのではと考えています。

(教頭 吉村 裕彦)



学校公開日のご案内

保護者と町民の皆さんへ

○学校の様子を見に行きましょう。

○学校といっしょに子どもたちを育てていきましょう。

学 校 名	日 時	内 容	参 加 対 象	受付方法
中標津小学校	9月11日(木) 9月16日(火) 9月17日(水) いずれも 13:45～14:30	低学年・あおぞら学級の授業参観 中学年授業参観 高学年授業参観	いずれも 中標津小学校及び校区の住民	いずれも 当日受付



【総合型地域スポーツクラブ】

NPOなかしべつスポーツアカデミー情報

行事予定(9月6日～10月5日)

◇さわやか体験広場

と き／9月10日・17日・24日、10月1日
毎回水曜日 午後7時～

ところ／丸山小学校体育館

※10人前後が集まりミニテニスを行なっています。
興味のある方、ぜひ参加しませんか？会員以外は
1回100円です。

◇わくわくサタデー体験広場

と き／9月6日・13日・20日・27日、10月4日
毎回土曜日 午前10時～

ところ／中標津体育館またはその他の施設(9月6日以外は体育館裏の空地)

※小学生を中心にミニテニスやフライングディスク、
ペタンクなどで楽しんでいます。いつでも、仲間
に入れます。

スポーツセミナーのお知らせ

◇ヨーガで健康を！

と き／9月23日・30日、10月14日・21日・28日
毎回火曜日 午前10時～11時30分

ところ／しるべつ 和室

指導者／小貫雅子先生 山田あけみ先生

参加料／会員は無料。会員以外は1,000円。

その他／申込み用紙は、中標津体育館・しるべつ
と・運動公園管理棟窓口にあります。

【問合せ】〒086-1148

中標津町緑ヶ丘6番地3

中標津町運動公園管理棟内

NPOなかしべつスポーツアカデミー

(クラブマネジャー 船山 幸利) ☎72-8003 FAX 72-8009

第8回クロスカントリー・リレー in「ゆめの森」

と き／9月28日(日) 開会式 午前8時30分

と こ／道立「ゆめの森公園」特設コース

対 象／町内在住(または勤務先が町内)の小学1年生～一般の男女
1チーム7人まで登録可能(選手5人・補欠2人)

仲間やファミリーでタスキをつなごう!

種 目	距 離	備 考
① 子ども・大人の部	2,206m×5人 [11.03km]	小学1～3年生 3人 一般 2人
② 小学生低学年男子の部		小学1～3年生
③ 小学生低学年女子の部		
④ 小学生高学年男子の部		小学4～6年生
⑤ 小学生高学年女子の部		
⑥ 中学生男子の部	2,800m×5人 [14.00km]	
⑦ 中学生女子の部		
⑧ 高校生男子の部		
⑨ 高校生女子の部		
⑩ 一般男子の部		
⑪ 一般女子の部		

参 加 料／1チーム 500円(保険料)※当日いただきます。
申込締切／9月18日(木)

申込み・問合せ先 中標津体育館(丸山1丁目5番地 ☎72-2316)

※16日(火)を除く毎日午前9時～午後9時

※大会についての詳細は開催要項でご確認ください。

開催要項は町営体育施設窓口で配布のほか、財団ホームページからも確認・ダウンロード可能です。

※電話・FAXでの受付はできません。

主 催／財団法人中標津町文化スポーツ振興財団

“体育の日記念”

参加者募集!!

□第32回中標津町ソフトテニス大会

と き／10月12日(日)

と こ／町営テニスコート

町営ふれあいテニスコート

対 象／町内在住または勤務先・町内のチームに所属している

中学生～一般男女

種 目／男子ダブルス・女子ダブルス

中学生の部

一般Aの部(経験年数4年以上)

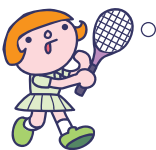
一般Bの部(経験年数3年以下)

参 加 料／中学生 1ペア 300円

高校生以上 1ペア 600円

申込締切／9月28日(日)

主 管／中標津ソフトテニス協会

□「中標津体育館開館40周年記念」
第40回中標津バレーボール大会

と き／10月12日(日)

と こ／中標津体育館

対 象／管内在住の中校生～一般男女

※中学生の参加については中標津町内のチームのみ。

参 加 料／1チーム 3,000円

申込締切／9月28日(日)

主 管／中標津町バレーボール協会



申込み・問合せ先

中標津体育館(丸山1丁目5番地 ☎72-2316)

※16日(火)を除く毎日午前9時～午後9時

※参加料を添えて申込みください。

※大会についての詳細は開催要項でご確認ください。

主 催／財団法人中標津町文化スポーツ振興財団

10月13日(月)は 体育の日

今年もやります

無料開放!

「体育の日」は1966年から国民の祝日の1つとなり、2000年まではかつて東京オリンピックの開会式が行われた10月10日と決まっていた。現在は10月の第2月曜日が体育の日とされています。

「スポーツにたししみ、健康な心身をつちかう」ことを趣旨としたこの日に、みんなで楽しく汗を流そう!

★町営体育施設★の個人使用料が無料になります。
(専用使用は除く)

★利用の際は申込用紙に記入し、窓口で必ず許可を受けてください。

★中標津体育館・中標津町温水プール・中標津町武道館
町営テニスコート・町営ふれあいテニスコート

温水プール遊泳時間

9月30日(火)までの毎日

区分	遊 泳 時 間
午前	10:00～11:45
午後	13:00～17:00
夜間	17:00～20:45

21時に閉館します。

外との温度差が大きくなってきます。

夕方や夜間に利用される方は上着をもってこられることをおすすめします。

9月の本展

一般本展 『映画・ドラマの原作・ノベライズ』



★映画やドラマになった本やノベライズされた本を集めました。もう1つのおもしろさが見つかるかもしれません。

児童本展 『わたしのダイスキな人』

★みんなのダイスキな人は誰？お父さんかな？お母さんかな？それとも、お兄ちゃん？お姉ちゃん？9月15日は敬老の日。おじいちゃん、おばあちゃんは、もちろん、みんなの身近なダイスキな人にも、感謝の気持ちを！さあ、その前に絵本の中でもダイスキな人を見つけちゃおう！！

おはなし会

絵本の読み聞かせと紙芝居、手・歌遊びなどの楽しい時間。

毎週水曜日 午前10時30分～11時
対象 / 幼児

毎週土曜日 午後2時～2時30分
対象 / 幼児・小学生

場所はいずれも、図書館おはなしコーナーです。

新着図書案内

『植物3.2万名前大辞典』



日外アソシエーツ／編（一般）

★国内の代表的な図鑑・百科事典に掲載されている植物3万2千件を50音順に収録した辞典。植物名その他、植物の特定に必要な情報を記載。

『ミャンマー 失われるアジアのふるさと』



乃南アサ／著（一般）

★ふと訪れたデモと軍政が対峙する国で、作家の心を深く捉えたのは、不思議な「懐かしさ」だった。ミャンマーで普通に暮らし、生き続けている人々の姿を描く。

『銀の感覚 上・下』



ラルフ・イーザウ／著（YA）

★「心を読み、陶器のように形作る」という白き神々を求め、人類学者イエレミは南米カリアナに調査に入る。その密林に潜む、伝説の“銀の民”の秘められた能力とは？エキサイティングなファクト・ファンタジー。

『検証拓銀破たん10年』 北海道新聞社／編（一般）

『ゴーマニズム宣言SPESIAL/パール真論』

小林よしのり／著（一般）

『超訳「資本論」』 的場昭弘／訳（一般）

『ふたりの品格』 永六輔／著（一般）

『アカペラ』 山本文緒／著（一般）

『早刷り岩次郎』 山本一力／著（一般）

『挫折と挑戦 壁をこえて行こう』

中竹竜二／著（YA）

『ミヤマ物語』 あさのあつこ／著（YA）

『宇宙においでよ！』 野口聡一／著（児童）

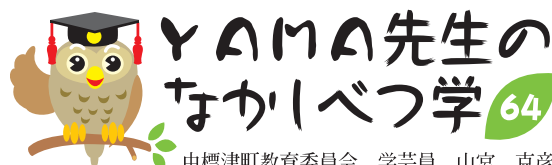
『神さまの森 伊勢』 今森光彦／写真・文（児童）

『恐竜館 原寸大』 富田幸光／監修（児童）

『おもやいどがしこでん』 こがえつこ／絵・文（児童）



俣落岳



YAMA先生の
なかりべつ学 64

中標津町教育委員会 学芸員 山宮 克彦

秋のキケンな植物

秋になると、多くの植物たちが次代に命をつなぐために実をつけます。おいしい実、美しい実をはじめさまざまなものがありますが、中にはキケンなものもあります。今回は、この時期に気をつけなくてはならないものの一部を紹介します。



イチイ（果肉は甘い実是有毒）



マユミ



ネムロブシダマ



コウライテンナンショウ



「宝くじまちの音楽会」～サーカスとともに～

と き 11月29日(土) 午後6時開場 午後6時30分開演
ところ しるべっとホール

入場料 一般 2,000円 高校生以下 1,000円

(当日各500円増し)

※ 託児サービス(子ども1人1,000円、要予約)あります。

※ 車イス席、付添い者席(各6席ずつ)あります。

※ 未就学児の入場は、ご遠慮下さい。

※ 前売券はしるべっと、中標津町交流センターほかで販売します。

出 演 サーカス、しるべっとハーモニー(合唱愛好者らで組織する地元合唱団)

※ サーカスとしるべっとハーモニーによる夢の共演があります!

主 催 中標津町、(財)中標津町文化スポーツ振興財団、北海道、財団法人自治総合センター

後 援 中標津町教育委員会、北海道教育委員会、NHK釧路放送局、北海道新聞社中標津支局、
釧路新聞社中標津支社、月刊新根室

9月6日(土)より
発売開始!
(全席自由・税込み)



サーカス

かつてないユニークなメンバー構成のヴォーカルグループとして誕生、日本レコード大賞編曲賞、全日本有線放送大賞など多くの賞を受賞し、たちまちスターダムにのし上がる。そのすばらしいハーモニーとステージでの話術は観客を魅了し、ゆるぎない地位を確保する。各種博覧会や音楽祭でのコンサートを始め、自治体主催のコンサート等幅広く活動。海外での公演も多数。

※ 会場にお越しの約60名の方に宝くじオリジナル記念品プレゼント!



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

新田昌弘 & しんたスーパーセッション

津軽三味線・和太鼓・チェロの共演

と き 9月10日(水) 午後6時開場 午後7時開演

ところ しるべっとホール

入場料 (前売り) 大人 1,500円

高校生以下・65歳以上 800円

(当日) 大人 1,800円

高校生以下・65歳以上 1,000円

主 催 (財)中標津町文化スポーツ振興財団

共 催 (財)北海道文化財団

主 管 「新田昌弘 & しんたスーパーセッション」中標津公演実行委員会

後 援 北海道、北海道教育委員会、中標津町教育委員会、北海道新聞社中標津支局、
釧路新聞社中標津支社、月刊新根室

※好評
発売中!



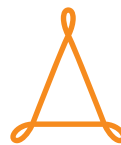
新田昌弘



しんた



ゲスト
佐藤舞希子



HOKKAIDO
ARTS FOUNDATION
財団法人 北海道文化財団

楽しいマジック教室

どこにでもある道具でかんたん手品

と き 10月1日(水)から 毎週水曜日(全5回)
午後7時～9時

ところ しるべっと

受講料 10,000円(教材費含む) ※開講日に集めます。

定 員 15人(成人の方)

指 導 中標津マジックくらぶ代表 高橋清司氏

内 容 忘年会、新年会、結婚式等に最適なマジック
を含む全種目10種類のマジックを指導します。

申込み 中標津マジックくらぶ事務局
山西幸三(☎72-5000)

※申込み期間は9月15日(月)～25日(木)まで。
午後6時～8時までの間にお願いいたします。

主 催 中標津マジックくらぶ

おやこ観劇会「きずだらけのリンゴ」

と き 9月7日(日)

午後1時30分 開場

午後2時 開演

ところ しるべっと
コミュニティホール

出 演 劇団なんじゃもんじゃ

入場料 子ども(4歳～中学生) 1,000円

大 人 1,200円

親 子(大人1人・子ども1人) 2,000円

(当日各300円増)

※前売券はしるべっとで取り扱っています。

主 催 なかしべつおやこ劇場

(財)中標津町文化スポーツ振興財団

好評
発売中!





問合せはしるべっと (☎ 73 - 1131) へ

都合により、日程・会場などが変更になる場合があります。

印のイベントチケットは、しるべっと窓口で販売しています。

○根室地区青少年科学技術振興作品展 (発明工夫展)

と き 9月12日(金)～17日(水)

初日は午後1時から

最終日は午後1時まで

ところ しるべっと ギャラリー廊下

主 催 根室地区発明工夫教育研究会

◎なまらウマイ! 中標津夢見 第2回新そば祭り

と き 9月14日(日)

と ころ しるべっと コミュニティホール他

内 容 午前10時～11時30分 そば打ち実演

午前11時～午後2時 食堂開店

チケット 夢見そば 500円(当日600円)

夢天そば 500円(当日600円)

お土産そば 800円

主 催 中標津手打ちそば ささ数学校

○カワイ音楽教室中標津教室発表会

と き 9月15日(月・祝) 午後1時 開演

ところ しるべっと コミュニティホール

主 催 カワイ音楽教室

入場
無料

○伊藤直子ピアノ教室発表会

と き 9月20日(土) 午後6時30分 開演

ところ しるべっとホール

主 催 PIACERE (ピアチェーレ)

入場
無料

○第31回根室管内吹奏楽祭

と き 9月23日(火・祝) 午後1時 開演

ところ しるべっとホール

主 催 釧路地区吹奏楽連盟根室支部

入場
無料

○第30回中標津町老人親睦芸能発表会

と き 9月26日(金) 午前10時 開始

ところ しるべっとホール

主 催 中標津町老人クラブ連合会

入場
無料

○藤井美智子門下生ピアノ発表会

と き 9月27日(土) 午後2時 開演

ところ しるべっとホール

主 催 PIACERE (ピアチェーレ)

入場
無料

○中標津ダンスサークル すみれの会ダンスパーティー

と き 9月27日(土) 午後6時30分 開始

ところ しるべっと コミュニティホール

入場料 1,000円

主 催 中標津ダンスサークルすみれの会

○津田ピアノ教室発表会

と き 9月28日(日)

1部 午前11時 開演

2部 午後2時30分 開演

ところ しるべっとホール

主 催 PIACERE (ピアチェーレ)

入場
無料

○第3回 大草原100人サッカーフェスティバル

と き 9月28日(日) 午前10時開始

ところ 武田牧場(豊岡)

参加料 300円

対 象 小学校1年生以上の男女および父母

申込み E-project東方企画 (☎ 74-8351)

主 催 大草原100人サッカー実行委員会

○第49回道東書道展

と き 10月1日(水)～5日(日)

午前9時～午後10時

※最終日は午後3時まで

ところ しるべっと コミュニティホール、展示室

主 催 道東書道連盟

入場
無料

○西尾和美 1Dayワークショップin屈斜路湖

と き 10月2日(木) 午前10時～午後5時

ところ 屈斜路プリンスホテル

参加費 要問合せ

申込み・問合せ FCCN C.C (☎ 72-0006)

○第28回日本詩吟学院岳風会 中標津支部吟道大会

と き 10月4日(土) 午後0時30分 開演

ところ しるべっとホール

主 催 日本詩吟学院岳風会中標津支部

入場
無料

○絵画サークル「Water Colors」

水彩画、日本画、油彩、色鉛筆など好きな素材であなただけの絵を描いてみませんか? 初心者大歓迎です。

例会日 毎週火曜日 午後1時～4時

午後7時～10時

会 場 しるべっと 美術室

会 費 月 5,000円

連絡先 渡辺(事務局) ☎ 73-2652

会員募集

計根別
生涯学習情報

ケネカのひろば

『実の成る木の森』

『実の成る木の森』として、正美公園に植えられていた「くるみの木」「こりんごの木」など5種類の実の成る木が昨年の春の異常気象により半分近くが枯れてしまいましたが、今年の春、地域の皆さんの協力により補植（町の緑化事業）が行われました。

現在、とてもすくすくと育っております。

『手作りアイスクリーム&ソーセージ教室』
が行われました！

7月30日(水)に『手作りアイスクリーム&ソーセージ教室』が計根別小PTA研修委員会協賛で行われました。

たくさんの親子が参加し、アイスクリームとソーセージ作りを楽しんでいました。

中標津交流会

B・Bがやってくる！

北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」が、札幌ドームの大型ビジョンで試合時に放映されている『212物語』撮影のため、中標津へやってきます。

来町を記念して、地元の方たちとの交流会が開催されます。



と き 9月22日(月) 午後6時 開始

ところ 中標津町経済センター（なかまっぴ）
エントランスホール

参加料 無料（どなたでも参加できます）

内 容 写真撮影、握手、サインのほか、皆さんと自由にふれあえる企画を予定しています。
カメラ、筆記用具は各自持参ください。

問合せ 北海道日本ハムファイターズ中標津後援会
担当 刀祢谷（とねや） ☎ 72-3832

北海道教育大学地域連携事業

中標津町生涯学習研修講座

参加
無料

『災害と防災を読む』

豊富な写真と地図を用いて、自然災害が起こりやすい場所、自然災害に対する取り組みについて、わかりやすく解説します。今回は自然災害の事例として水害、地滑り、地震を取り上げます。

と き 9月13日(土)

午後6時 開場 午後6時30分 開演

ところ しるべっと コミュニティホール

講 師 北海道教育大学釧路校
地理学教授 酒井多加志氏

定 員 30人

申込み 電話・FAXにて教育委員会生涯学習課
社会教育係へ。

☎ 73-3111（内線277）

FAX 72-7757

主 催 北海道教育大学

共 催 中標津町教育委員会

編集後記

▼この夏、小学生十名と「友好自治体交流会」で川崎市へ行ってきました。川崎市の暑さは北海道で生まれ育った私には非常に厳しく、中標津に帰ってくる頃にはやせしてしまったかと思っていたのですが、規則正しい生活とバランスのとれた食事で逆に太ってしまいました。参加した子どもたちはという、暑さに負けず朝早くから夜遅くまで、元気に活動していました。わずか四日間ですが子ども達にとっては、貴重な体験となったことでしょう。一生の思い出として子ども達の記憶となり、「そついはあのおじいちゃんと一緒に川崎に行ったなあ」とたまにでも思い出してもらえたら、うれしうれしいなと願いつつ、来年はどんな子ども達に参加するのか今から楽しみです。

(しも)

各生涯学習施設休館日のお知らせ

（9月6日～10月5日）

しるべっと（総合文化芸館・図書館・体育施設）の休館日は、9月16日(火)です。原則、毎月第1・第3月曜日が休館日ですが、祝日の場合は翌日となります。

交流センターの休館日は、9月8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)です。毎週月曜日が休館日です。

郷土館の休館日は、9月8日(月)・16日(火)・17日(水)

・22日(月)・24日(水)・29日(月)です。原則、毎週月曜日が休館日ですが、祝日の場合は翌日・翌々日となります。